

日本学術会議 科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会（第19回）  
議事要旨

【日時】 平成23年4月6日（水）9：30 - 12：30、12：30 - 16：20

【場所】 日本学術会議 5-C(1)(2)会議室

【出席者】 岩澤委員長、海部幹事、長野幹事、浅島委員、五條堀委員、平委員、永宮委員、小林委員、山本(正)委員、矢川委員  
事務局：石原参事官、中島上席調査官 他

【欠席者】 山本(真)副委員長、大垣委員、鈴木委員、山岸委員、

【説明者】 高浜洋介先生、谷口直之先生、永井良三先生、渡邊誠先生、米田俊之先生、月原富武先生、黒岩常祥先生、竹縄忠臣先生、唐木英明先生、真木太一先生、保尊隆亨先生

【議題】

- 1) 前回議事要旨（案）の確認
- 2) 生命科学分野ヒアリング
- 3) 今後の進め方について
- 4) その他

【資料】

- 資料1 前回議事要旨（案）
- 資料2 今後の進め方（案）
- 資料3 高浜先生説明資料
- 資料4 谷口先生説明資料
- 資料5 永井先生説明資料
- 資料6 渡邊先生、米田先生説明資料
- 資料7 月原先生説明資料
- 資料8 黒岩先生説明資料
- 資料9 竹縄先生説明資料
- 資料10 唐木先生説明資料
- 資料11 真木先生説明資料
- 資料12 保尊先生説明資料

参考1 委員名簿

参考2 第3回調査結果一覧表

参考3 第3回調査結果（生命科学分野抜粋）

## 議事

1) 前回議事要旨は原案通り承認された。

2) 大型計画ヒアリング

生命科学分野のマスタープラン既定 11 計画および今回のマイナー改訂に向けた新規提案について、以下のように参考人の方々に説明を頂き、各説明者ごとに質疑応答を行った（計画の番号は参考資料 2 の計画一覧表による）。

ヒアリングに先立ち、長野委員より、マスタープランの計画 6 は先端的基盤研究経費で一部予算が付いたため辞退したこと、またマスタープラン計画 5 については前回から変化がないため説明は省略するとの報告があった。

高浜洋介 徳島大学教授

新規計画 13, 23, 34, 35 を 1 計画として説明。

谷口直之 大阪大学教授

マスタープラン計画 7 を説明。新規計画 12, 15, 20 を 1 計画として説明。

長野哲雄 東京大学教授

マスタープラン計画 11 について、主として昨年度採択された最先端基盤事業との関連を説明。

永井良三 東京大学教授

マスタープラン計画 8 と新規計画 16 の統合の方向で説明。マスタープラン計画 9, 10 と新規計画 16, 36 をそれぞれ部分統合の方向で説明。

米田俊之 大阪大学教授、渡邊 誠 東北福祉大学教授

新規計画 21, 22, 24 について説明。

月原富武 大阪大学教授

新規計画 19 と 31 を 1 計画として説明。

黒岩常祥 立教大学教授

マスタープラン計画 4 および新規計画 25 をまとめる方向で説明。

竹縄忠臣 神戸大学教授

マスタープラン計画 12 の改定版の形で新規計画 7, 37 を説明。

唐木英明 東京大学名誉教授

マスタープラン計画 14、及び新規計画 17, 30, 40, 41 について説明。

真木太一 筑波大学教授

マスタープラン計画 13、及び関連する新規計画 27, 33 について説明。

保尊隆亨 大阪市立大学教授

新規計画 10 について説明。

### 3) 今後の進め方について

以上のヒアリングの結果を踏まえ、分科会の生命科学関連委員が取りまとめ方針を整理して分科会に提案し、全委員による検討により生命科学分野の改定方針を定めることとした。

次回第20回分科会は4月25日の午前・午後開催し、社会科学、エネルギー・環境・地球科学、工学、情報インフラの各分野のヒアリング、及び生命科学では今日都合がつかなかった参考人において頂いてヒアリングを行う。

第21回分科会は5月9日16時から18時半まで、第22回は5月30日9時半から12時?までを予定している。先の大震災のため延期した物理学・工学、物質分析科学分野、及び地球惑星科学分野のヒアリングを、この2日間および4月25日午後の可能性も含めて実施できるよう、永宮委員、平岡委員が至急調整することとした。場合によっては、ヒアリングが6月はじめまでずれ込む可能性も考慮する。予め6月、7月の日程調整をすることにした。

### 4) その他

海部委員より、3月2日に文科省科学技術学術審議会研究環境基盤部会が開催され、大型計画作業部会を引き続き設置すること、学術会議のマスタープランが小改訂されれば部会として対応することなどが確認された旨、報告された。

以上